

平成23年度

福祉だより

海蔵地区社協 福祉部

海蔵地区民生児童委員協議会

平成23年度も早や終了を目前として、福祉だよりを発行させていただきました。
海蔵地区の社会福祉協議会の方々と協力し合い、年度の終わりを無事むかえられる事を御礼申し上げます。

保育園児・幼稚園児と高齢者の交流会、地区内の住民を対象にした福祉体験教室、福祉講演会等開催出来、多少なりとも地域福祉に貢献できていれば幸いです。

次年度からも更なる地域の皆様のご協力、ご意見を賜ることが出来れば、地域福祉の充実につながるのではと考えます。よろしくお願い致します。 部長

平成23年度 下記の通り年間行事予定を組み、実施致しました。

7月6日	海蔵保育園児と高齢者との交流会
9月17日	山手中学校生徒を交えて福祉体験教室
10月7日	海蔵幼稚園児と高齢者との交流会
11月6日	海蔵地区文化祭にて福祉招待席
1月14日	福祉講演会
3月下旬	福祉だより発行



※ 福祉体験教室と福祉講演会は素人撮影ですがビデオで撮りました。
よろしかったらDVDを見てください。ご連絡は福祉部迄お願い致します。



交流会で作った保育園児の作品



福祉体験教室でホワイトボードの材料

平成23年7月6日海蔵保育園にて、高齢者と保育園児との交流会が行われました。

七夕の飾りつけをしたり、竹の小物入れや貝殻のストラップに絵を描いたりしました。また、子ども達の元気な歌声を聴いた後 給食会もあり、みんなと楽しく過ごしました。

帰りには子ども達から高齢者の方々へ、コースターのプレゼントがあり、とても喜んでいただきました。高齢者の方々と素敵な時間を過ごすことが出来て、子ども達はとても嬉しそうでした。



山手中学校生徒を交えて福祉体験教室

『 難聴障害者の理解～難聴 』

中P代表

其の1

平成23年9月17日、市民センターで山手中学校の生徒達を交えて「四日市難聴者友の会」の皆さんのお話を聞きました。

友の会会長さんをはじめ、8名の方々が難聴になって困っている事、友の会との出会い、楽しんでいる事等をお話し下さいました。手話を覚えるより筆談をされる事が多い事も知りました。その後、携帯ホワイトボードの作り方を教わりこれを使って難聴の方々と会話（筆談）を楽しみました。

話相手の言葉が「音」として耳に入るが「言葉」としては判らないと知り驚き、新たな感覚を知ることができました。この日以来、ホワイトボードを使う機会にめぐり合いませんが、何時でも筆談が楽しめるよう、手のひらサイズのホワイトボードは、今日も私のカバンに入っています。

其の2

小P代表

四日市難聴友の会の皆さんから、友の会の目的や難聴者の状況等の話を聞きその後、山手中の生徒達と一緒に携帯ホワイトボードを作りました。簡単に出来そうでしたが作り始めると細かい所が難しく友の会の方にお手伝いをいただき無事に完成しました。

作ったボードでそれぞれ自己紹介をし楽しい一時を過ごしましたが、突然難聴になって日々のいろいろな大変さも聞きました。

今日のような機会をきっかけに少しでも難聴障害についての理解を深め、難聴者に健常者の心が寄り添えたら良いと思いました。



海蔵幼稚園児と高齢者との交流会

幼P代表

恒例の、海蔵幼稚園児と高齢者との交流会が10月7日にありました。最初に来ていただいた高齢者の方々に、ホールで歌を聴いて頂き、少し手遊びをしました。その後、各クラスに分かれて一緒に絵本を読んだり、歌を歌ったりして過ごしました。お昼には民生委員さんや地区社協の福祉部員さん達に作って戴いた、カレーとバナナを食べました。



参加して下さった高齢者の皆さん、元気一杯の海蔵幼稚園の子ども達は如何でしたか？。何かにつけすぐケンカごしになってしまう子、「食べ過ぎじゃないの？」って言う程



無茶食いする子、先生の言う事を聞いていない子、そんな現代っ子達にイライラしませんでしたか？。でも、子ども達は何でもニコニコ優しく受け止めて下さる高齢者の方々に大喜びの半日でしたよ。

又、懲りずに参加して下さい。そして食事の用意をして下さった民生委員・福祉部の皆さん美味しかったです。ありがとうございました。

高齢者と幼稚園児との交流会に参加して

参加者代表

10月7日海蔵幼稚園児と高齢者の交流会に参加致しました。

集団生活も身についた年長組と年少組の可愛い園児達に囲まれて、元気な発表会を見学しました。園児達の元気いっぱいの挨拶で始まり、みんな仲良く歌も上手で良い子の園児達に囲まれての楽しい安らぎのひと時を過ごしました。

民生児童委員の方々と地区社協福祉部員の方々が早くから用意して下さったカレーを園児と一緒に戴きました。ハンカチやナプキンを広げて「この絵柄のキャラクターを知ってる？」と問われ私の知ってるのはキティちゃんだけでした。みんなカレーが大好きで残さず綺麗に食べられたのに感心しました。

(次頁に続く)

この可愛い園児を見て東北地方で、子ども達に食べさせる食物に気を使っておられるお母さん方の心境を思う時、これから成長するこの子ども達にどうか幸多かれと祈らずには居れません。

私にもこんな時代があった事を懐かしく思い出しながら、何となく過ごしてしまった人生に反省とこれからの余生にパワーをいただいた事にお礼を申し上げます。

地区文化祭

民児協代表

1月6日地区文化祭に、一人暮らしの高齢者を招待してバザーで使える福祉券を発行しました。

作品を見たり福祉券で買い物をしたり楽しんで頂きました。又、多目的室では整体のサービスもあり、日頃の身体の疲れをもみほぐして貰ってスッキリして帰られる方も多数いらっしゃいました。

この会場に出席していただける方は、健康でご自分で会場へお越しいただける方が対象となります。諸事情で送迎は出来ませんのでご了承の上、次回も体調管理にご留意して是非ご出席願います。お待ちしております。



福祉講演会

婦人会代表

平成24年 1月14日 傾聴同好会による “聞き上手で支え合おう” というテーマで講演会がありました。近年の守秘義務のエスカレートによる無縁や孤立の危険性、それを回避するため、折に触れ地域での関わり合いが必要だとお話しされました。

より良く話を聴くには「そんな事があったんやね」と相手の話に耳を傾けて、聴く事に専念することが大切との事でした。又、2人組でお互いの昔話を聴き合う体験もあり、聴いてもらう事の喜びを感じる事が出来ました。

